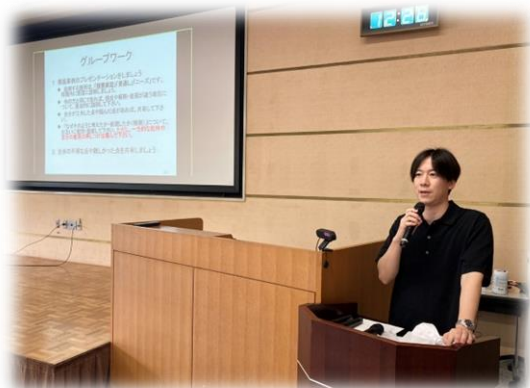


大分県社会福祉協議会で働く 先輩職員の声

vol.02
2021年

OUR VOICE



name : 中野 翔太

入職年度	令和2年（勤続2年目）
所 属	社会福祉介護研修センター
年 代	30代

①現在、どんな仕事をしていますか？

社会福祉介護研修センターに所属して、福祉関係の研修について企画や運営を行っています。

②仕事をしていた、うれしかったことや印象に残っていることは？

研修や会議、イベントなどの行く先々で知り合いが増えていることを実感します。県社協の仕事は様々な人の協力がないと成り立ちませんので、ありがたく感じています。

③大分県社会福祉協議会を志した理由は？

地元や地域に貢献したい、住民の役に立ちたい、漠然と思っていたもなかなか踏み出せずにいました。そのことをもどかしく感じていましたので、いっそ仕事にしてみようと思ったことがきっかけです。

④県社協職員のやりがいとは？

私たちの仕事は、直接地域住民と関わることはあまりないですが、直接関わることを仕事としている方々とはガンガン関わる仕事です。その分、広域的に自分の思いを届けることができる仕事だと思います。

⑤職場の雰囲気はどうか？

上司にも相談しやすい職場です。入職後はメンターと呼ばれる先輩職員が1人ずつに付いてくれて、公私問わず、悩み等の相談ができます。

Message

最初、職員採用試験にエントリーをする際は「総合職、事務職」と書いていたので、デスクワークが多いのかなと思っていましたが、実際には、災害支援や様々なイベントはもちろん、普段の研修の準備等でも、身体を使ったり、汗をかいて走り回ったりする機会も多くて楽しいです。

私は大学も前職も福祉分野ではなく、躊躇もありましたが大丈夫です。大分県の福祉へ想いのある方、ぜひ一緒に働きましょう！

